

レジメン名称(EC 療法(パロノセトロン、アプレピタント使用))

乳がん

ID _____ 患者氏名 _____ 様 (性別 _____)

身長 _____ cm 体重 _____ kg 年齢 _____ 歳 体表面積 _____ m²

薬剤	投与量	投与日
		1 コース 3 週間 Day 1 2 3 8 15 22
エピルビシン	90 mg/m ²	↓
エンドキサン	600 mg/m ²	↓
パロノセトロン 1V、デキサート(3.3)3A		↓
デカドロン内服	4mg 1×朝	× ↓ ↓ 2、3 日目に内服
アプレピタント(内服)		↓ ↓ ↓ 1 日目 : 1 カプセル(125)レジメン通りに、2、3 日目 : 1 カプセル(80) 1×朝食後

レジメンオーダー以外に必要な処方

Day1～3:アプレピタントセット 1 ヒート、1×朝食後、1 日目はレジメン通りに、

Day2,3 : デカドロン 4mg 1×朝食後、2 日間

ジーラスタ皮下注 1 本 抗がん剤終了 24～72 時間後

注意事項

エピルビシン : 心毒性に注意、投与前に心機能を評価すること、総投与量 900 mg/m²を超えないこと、血管痛に注意。

エピルビシンは起壊死性抗がん剤です。血管外漏出に特に注意してください。

投与方法 : 1 日目	
1	アプレピタント 125mg 1 カプセル内服 30 分後に点滴開始
2	生食 100mL ケモセーフロックの点滴セットを使用 メインルートにつなぎ、プライミング 点滴筒 (チェンバー) を 3/4 程度満たす
3	パロノセトロン (0.75mg/5mL) 1V、デキサート(3.3mg/1.0mL) 3A、生食 100mL 30 分かけて点滴、メインルートから投与 終了後、メインルートを止める
4	エピルビシン _____ mg、生食 50 mL 15 分かけて点滴、ケモセーフロックのルートより投与
5	エンドキサン _____ mg、生食 100 mL 30 分かけて点滴、ケモセーフロックのルートより投与
6	生食 100mL メインルートから、ゆっくり、ウォッシュアウト 適宜途中終了可、残は破棄

出水総合医療センター レジメン管理委員会